文部科学省 支援プログラム

「大学院教育改革支援プログラム」は、

社会の様々な分野で幅広く活躍する高度な人材を育成する大学院博士課程、修士課程を対象としています。優れた組織的・体系的な教育取組に対して重点的な支援を行うことにより、大学院教育の実質化を推進することを目的としています。

「質の高い大学教育推進プログラム」は、

大学設置基準等の改正等への積極的な対応を図るため、教育の質の向上につながる取組の中から特に優れたものを選定します。広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うことにより、我が国全体としての高等教育の質保証、国際競争力の強化に資することを目的とします。

国際推薦制度による留学生教育の実質化

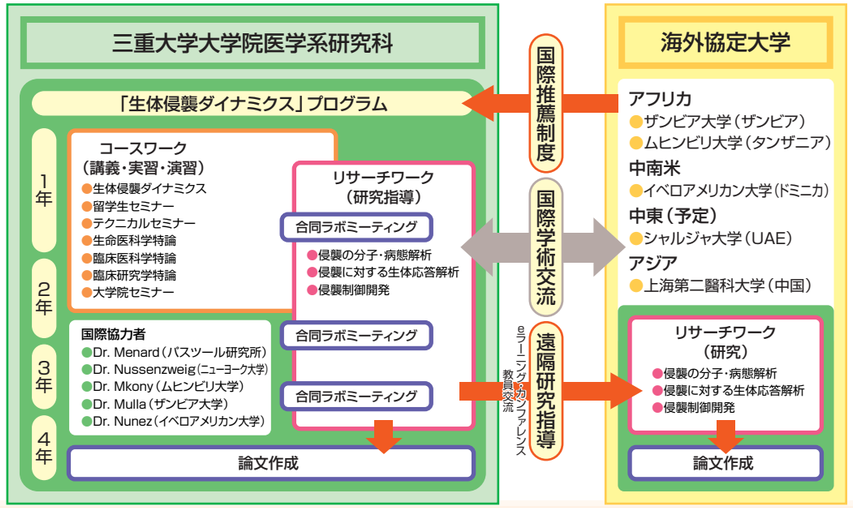
（生体侵襲ダイナミクスの国際的 研究者養成）

大学院教育改革支援プログラム

平成20年度

本学の医学系研究科には、がんや感染症など体の内外から生体を脅かす様々な侵襲と、それに対して体がどう反応するかについて、優れた研究を行っている研究室が多数あります。本取組は、これらの研究室を三つのグループにまとめ、病気のしくみを調べる基礎研究から治療につながる臨床研究までを幅広く推進するとともに、このグループが主体となって、国際的に通用する、レベルの高い大学院教育を実施しようとするものです。国内だけでなく、発展途上国からも国際推薦制度によって大学院生を受け入れ、優れた人材を育成することにより社会貢献と国際貢献を行います。詳細は、今後医学系研究科のホームページ（http://www.medic.mie-u.ac.jp/gakumu/index.htm）でも発表する予定です。

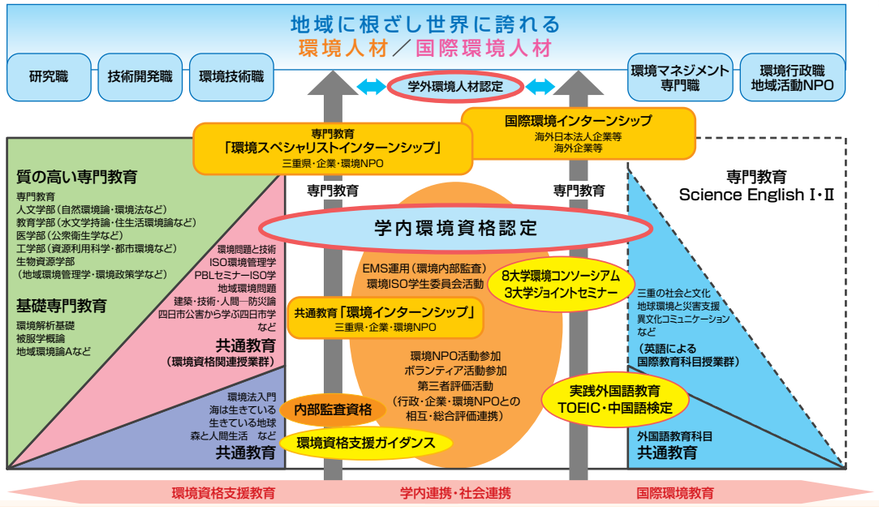
◎「生体侵襲ダイナミクス」大学院教育プログラムの概要◎



三重大ブランドの環境人材養成プログラム

質の高い大学教育推進プログラム

平成20年度

「環境資格支援教育プログラム」および「国際環境教育プログラム」により優れた環境人材を養成し、地域に根ざし世界に通じる三重大ブランドの環境資格を育て上げることで、質の高い環境教育プログラムの構築を目指します。「環境資格支援教育プログラム」によって、学内環境資格の取得と社会に通じる環境技能を身につけることができ、「国際環境プログラム」の推進を通して、国際環境人材を養成するために、アジア・パシフィック地域の8大学との環境コンソーシアムを構築して国際環境教育の強化を図ります。また、その成果を客観的に評価、実証することで、大学の社会的責任（USR）を果たし、環境マネジメントシステムの確立に資することが期待できます。

◎ 環境資格支援教育／国際環境教育 プログラムの取組 ◎